

5 主な快適環境づくりの事例（昭和63年度新規施策）

(1) 緑とのふれあいの場の創造

事例名		市町村域	主体	概要
1	「大阪みどりの百選」 顕彰事業	府域	農林水産部	大阪の優れたみどりの景観を再発見し、顕彰することにより、府民のみどりに対する関心と大阪への愛着を深めるとともに、百選をモデルとして優れた自然地の保全と新しいみどり景観づくりを促進し、定住魅力にあふれた大阪を実現することを目的として府民投票に基づいて「大阪みどりの百選」を選定した。
2	花の街園整備事業	大阪市	市	国際花と緑の博覧会に向け、市内の10街園に露地花壇を造成し、63年度に花の街園として整備。市民が身近に四季の草花を観賞することができ、まち全体に美しい景観をもたせる。
3	フラワータウンづくり 推進事業	大阪市	市	大規模団地を対象に、市と地域とが「フラワータウンづくり花と緑の協定」を締結し、花のあふれるまちづくりを推進していく。その第1号として、昭和63年11月に高見フローラルタウンと協定を締結し、住民の主体的参加をもとに地域内の広場や主要道路に花飾りを行った。
4	庄内中央緑道4号線整備事業	豊中市	市	庄内地区において残された水路敷の有効活用を図り、「防災避難緑道」を設置するとともに歩行者・自転車専用道路を確保することによって緑に親しめる公共空間を創出する。

(2) 水とのふれあいの場の創造

事例名		市町村域	実施主体	概要
1	道頓堀川ウォーターカーテン整備事業	大阪市	市	大阪市制100周年記念事業として、親しみのある道頓堀川にウォーターカーテンやスクリーンをほどこし光による水辺の演出やエアレーション効果による水質の浄化を行う。
2	ふるさとの川モデル事業	堺市	市	内川水辺空間整備計画を策定し、周辺の景観や、地域整備と一体となった河川改修を行い、安全で潤いのある良好な水辺空間の形成を図る。

(3) 歴史的文化的雰囲気の醸成

事例名		市町村域	実施主体	備考
1	てくてくろーど整備事業	堺市	市	南海本線七道駅－高須稻荷神社－妙国寺－熊野小学校の2.9kmと南海高野線堺東駅東口－反正天皇陵－方達神社の0.8km、道路に標識を埋め込み、これをたどれば史蹟や神社を訪れることができ、堺市の歴史に触れることができるもので、市制100周年記念事業として整備し、1期工事が完了した。
2	鳳保健文化センター設立	堺市	市	昭和38年に建設された鳳保健所の老朽化等の問題を契機にして保健所のみならず、福祉事務所及び図書館の機能を併せもたせた複合施設を設立。保健・福祉・文化の拠点として、地域住民のふれあいの場を提供する。

(4) 魅力ある都市景観の創造

事例名		市町村域	実施主体	概要
1	建築美観誘導促進事業	府域	建築部	うるおいある都市景観へと誘導するために「大阪府建築美観誘導推進協議会（昭和62年度設置）」において検討し「建築美観誘導実践のマニュアル 魅力ある建築景観づくりのために」を作成した。
2	二色の浜パークタウン 整備事業	貝塚市	企業局	海と緑に囲まれた地域の特性を生かし、共同分譲やコンペ方式を導入するなど民間のエネルギーを活用して活力あるまちづくりを進める。歩車道の分離や中央緑道をメインとする緑のネットワークの形成、建築協定の締結や色彩計画を取り入れ、魅力あるまちなみ景観の創造に努めている。